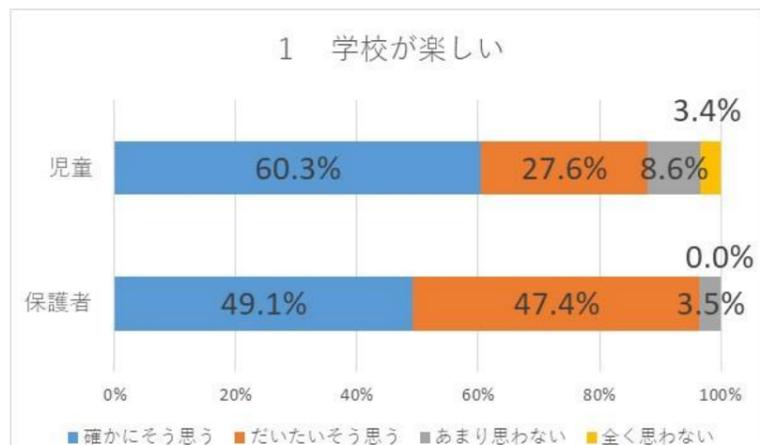


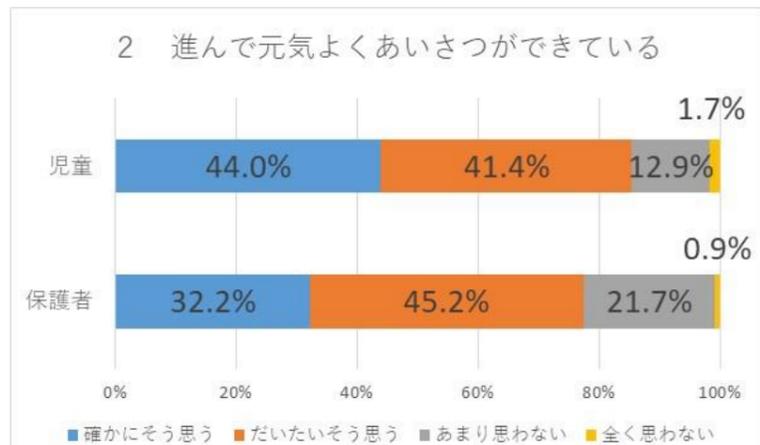
令和3年度牧之原市立坂部小学校学校評価(前期)集計結果

大変お忙しい中、本校学校評価(前期)に御回答いただきありがとうございました。皆様からいただいた学校評価を集計したものを報告します。いただいた貴重な御意見は、本校の今後の教育活動に生かしていきます。



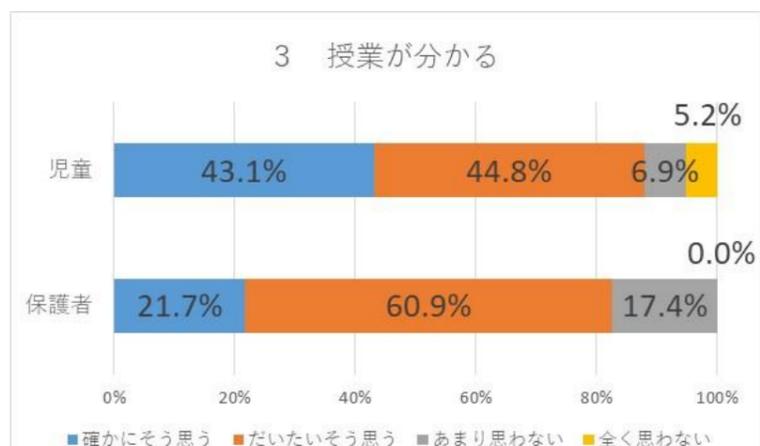
「確かにそう思う」「だいたいそう思う」と答えた児童は、87.9%、保護者が96.5%という結果でした。「学校が楽しい」と思っている児童が80%以上いることは大変うれしいことです。本年度は、新型コロナウイルス感染症防止を考えた上での教育活動であり、昨年に続き、やや活動は縮小型ではありますが、活動できるということが児童にはうれしいことであると思います。

これからも、児童の様子や声、振り返りから出た課題を生かしながら、児童のための楽しい学校づくりに努めていきます。そして、全ての子どもたちが「学校が楽しい」と思える学級、学校づくりを創造します。

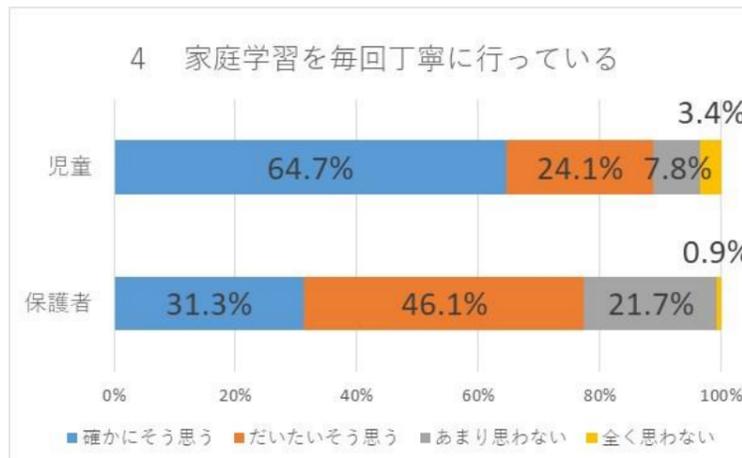


「確かにそう思う」「だいたいそう思う」と答えた児童が85.4%、保護者が77.4%という結果でした。日頃から「あいさつ」の大切さについては呼び掛けていますが、毎年、成果として表れないものの一つです。児童の様子を見てみると、あいさつができる児童とそうでない児童とに分かれるようです。あいさつができる児童は、いつでもどこでも気持ちの良いあいさつができ、習慣づいているようです。

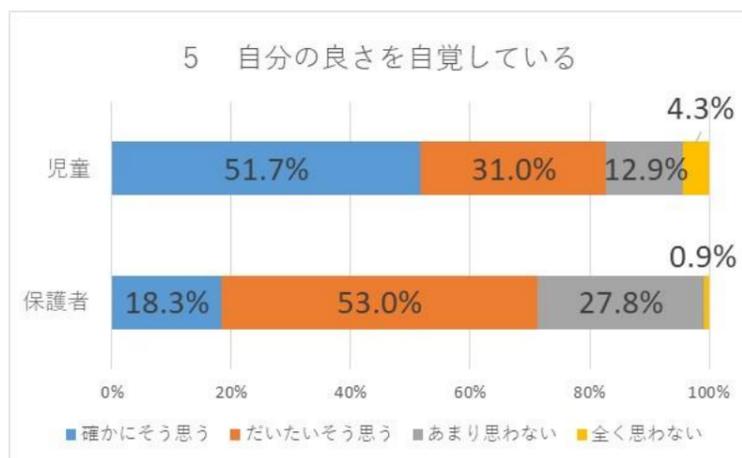
「あいさつ」は、生きていく上で、また、社会に出て行く中で大切な習慣です。今後も、家庭、地域と連携しながら、「あいさつ」の推進に努めていきます。



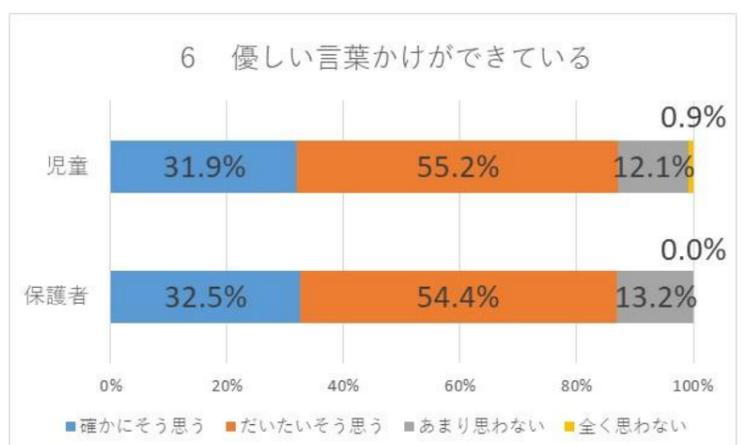
「確かにそう思う」「だいたいそう思う」と答えた児童が87.9%、保護者が82.6%という結果でした。児童にとって、「授業が分かる」ことは、とても重要なことです。授業が分かれば、授業が楽しいと感じるでしょう。さらに学校も楽しいと感じるでしょう。私達教師は、常に児童全員に「授業が分かってほしい」という願いを込めて、日々、授業を工夫して行っています。授業の内容がわからなければ、わかるまで指導をしています。もし、家で「授業が分からない」「理解してなくて宿題ができない」などという児童の姿があれば、学校に御連絡ください。児童が納得するまで指導していきます。



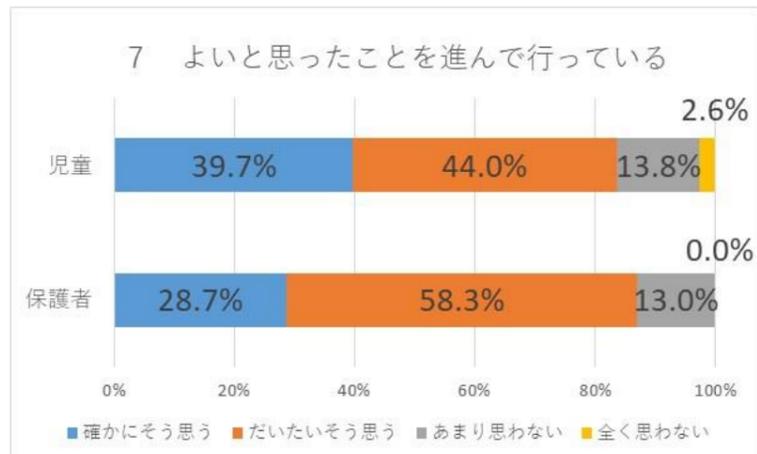
「確かにそう思う」「だいたいそう思う」と答えた児童が88.8%、保護者が77.4%という結果でした。家庭学習がそれぞれの学年に応じて定着していけばいいと考えています。これからも坂部小は、家庭学習の手引きを元に家庭学習を進めていきます。また、本校では、「熱心、勤勉、質朴ノート」を使って、漢字練習や自主学習を行っています。ほとんどの子供が丁寧に一生懸命取り組んでいます。



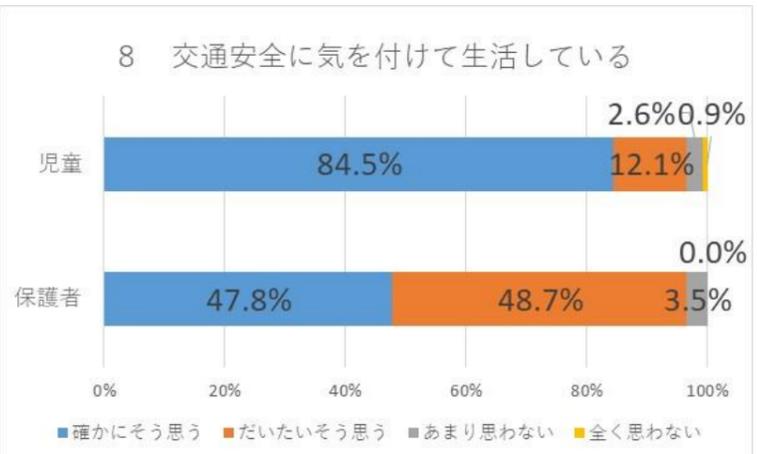
「確かにそう思う」「だいたいそう思う」と答えた児童が82.7%、保護者が71.3%という結果でした。坂部小学校の1日を振り返ると、いろいろな所で児童の良い行動が見られます。友達に対して優しく関わる子、低学年に優しく接する高学年、家で予習をやってくる頑張り屋さん、人の嫌がることでも一生懸命に取り組める子など、1日の中でもいくつかの微笑ましい姿を目にしています。そんな姿を私達教師は、児童の良さ、その子の良さとして捉えています。そして、その都度、認めたり褒めたりすることは欠かせず行っております。しかし、それ(自分の行為や行動)が「自分の良さ」とであると気付いていない児童が多いと感じています。児童の1日の表れ、輝いている姿は、本読みカードや後期最初に行われる面談の時にお知らせしていき、保護者の皆様とともに、児童の「良さ」を伸ばしていきたいと考えております。



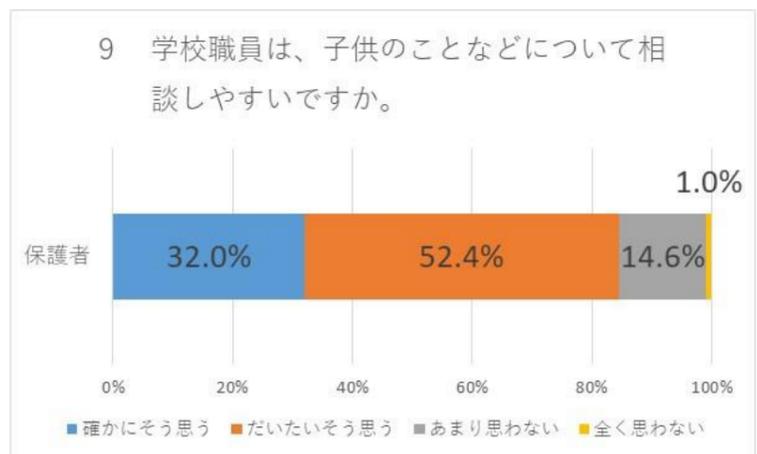
「確かにそう思う」「だいたいそう思う」と答えた児童が87.1%、保護者が86.9%という結果でした。日頃、学校の中では児童同士の優しい言葉かけが聞こえてきます。まだ全員の児童が……というところまではいきませんが、友達に対して優しい児童が多いので、きっと御家庭に帰っても優しい言葉が発せられていることだと思います。「言葉」は、人とのコミュニケーションを図る上で大切なものですので、万が一、乱暴な言葉などが聞かれた場合は、保護者の方々と協力しながら言葉指導をしていきたいと思っています。



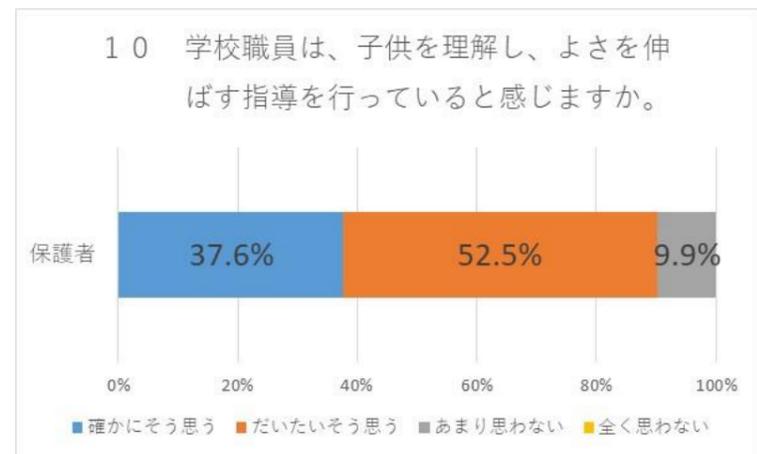
「確かにそう思う」「だいたいそう思う」と答えた児童が 83.7%、保護者が87.0%という結果でした。「よいと思ったことを進んで行う」ことは、当たり前のことのようではありますが、なかなか勇気のいることでもあります。児童は、よいと思ったことをたくさん口に出して言うことはできます。もう一步、踏み込んで行動に移せるように、教師側も後押しをしていきます。児童一人一人が自分に自信をもってもらいたいと願いつつ、日々の教育活動を進めております。



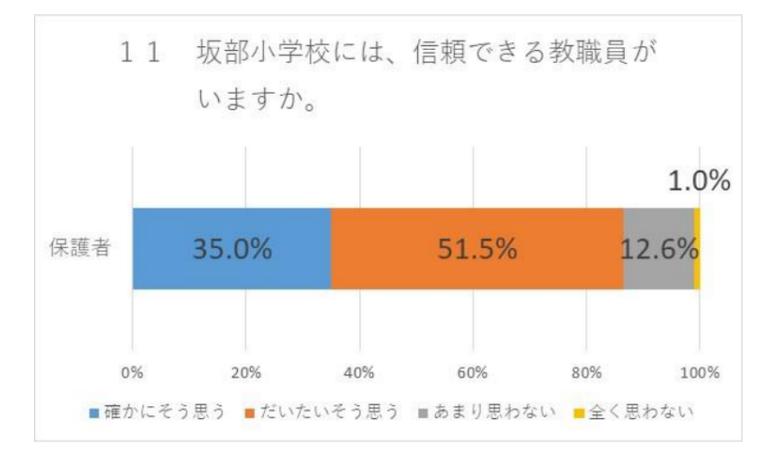
「確かにそう思う」「だいたいそう思う」と答えた児童が 96.6%、保護者が96.5%という結果でした。日頃から、「自分の命は自分で守る」指導を繰り返し行っております。児童も交通安全に気を付け、登下校していることをうれしく思います。「あまり思わない」「全く思わない」に回答した児童 3.5%が0(ゼロ)に近づくように、今後も担任が学級指導を、全職員で登下校指導を行っていきます。御家庭でも「自分の命は自分で守る」指導に御協力ください。



「確かにそう思う」「だいたいそう思う」と答えた方が84.4%という結果でした。学校職員は、常に子供の話に耳を傾け、子供の心に向き合って話をするように心がけています。学校職員の誰もがそれぞれの立場を生かし、子供たちに話しかけるようにしています。「全職員が全校児童の担任である」という考え方は、今までもそして、これからもわかりがありませんので、これからもお気付きの点等ありましたら、お気軽に御連絡ください。



「確かにそう思う」「だいたいそう思う」と答えた方が90.1%という結果でした。私達学校職員は、常に「こんなことをしたら、もっと力が伸びるのでは」と、児童一人一人のことについて考えたり、職員で相談したりしています。また、担任を中心に話もしています。休み時間の子供の様子や授業の様子を級外職員や授業に入った職員が担任に伝え、その日の児童の良い表れについて、共通理解を図っています。担任から保護者の方には、各クラスの本読みカード等を使ってお知らせするようにしています。今後も、児童一人一人のよさが伸びていくよう、職員全員で声かけや指導をしていきます。



「確かにそう思う」「だいたいそう思う」と答えた方が86.5%という結果でした。私達坂部小学校職員は、この項目100%を目指しています。どんなことにも親身になって子供たちと話をしたり、保護者の皆様方と話をしたりして、お互いによくわかり合える関係を築きたいと考えております。今後も子供たちのために、保護者の皆様方と手を取り合っていきたいと考えておりますので、よろしく願います。

学校教育全般に対して(保護者記述欄より)

- ・しょっちゅう、「学校が楽しい」と言っています。授業も人間関係も何の問題もなく安心します。児童クラブは助かります。これからも願います。
- ・立哨していて特に思いますが、登校中のあいさつがなかなかできない。5・6年生は、だいたいできていますが、こんな感じですかね?自分がどうだったかは忘れてしまいました(笑)
- ・1年生の時も、とても頼りになる信頼のできる先生でしたが、今年も、とても人間的に好きで親しみのもてる先生になり安心しています。一緒に遊んでくれることや、授業でプールにいき、生き物を捕まえ、飼育してみたり、町探検でみんなで話し合ったり、水鉄砲で楽しく学んだり、親が聞いていても学校が楽しそうで素敵だなと思っています。細かなことでも心配りしてくださり、連絡や声かけをしていただき、本人も楽しく頑張っていて、とてもありがたいです。・いつもお世話になっております。学習面で宿題の様子を見ていると、繰り返し学習をしているのだなと感じます。どんどん先に進んでいくのではなく、理解していることをまた改めて取り組むことで、子供の「分かった」に繋がっている気がしてありがたく思っています。「学習=難しい」ではなく、できた!できる!に、これから先もなればと願っています。
- 学校職員は、常に「子供ファースト」で考え、子供たちが笑顔で登校し、充実した学校生活を送ることができるよう努力しております。保護者の方との連携を密にとりながら、119人一人一人のために、全力を尽くしてまいりますので、よろしく願います。